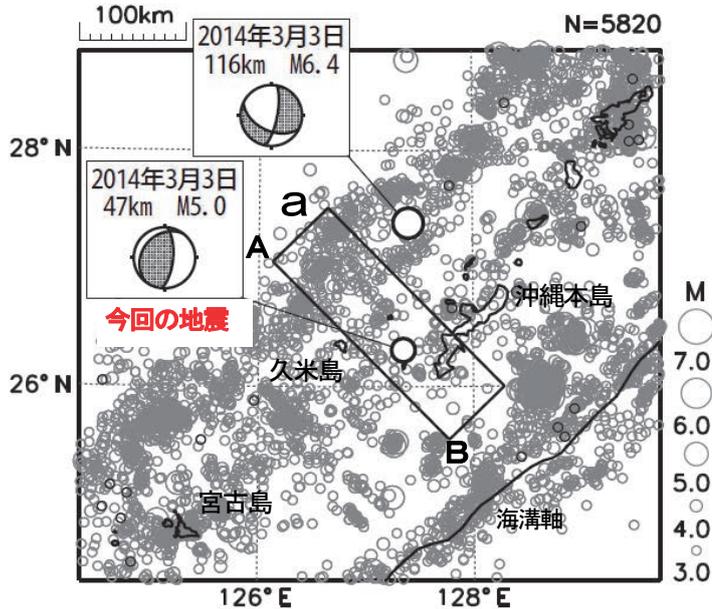
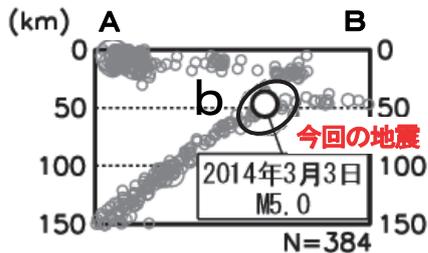


3 月 3 日 沖縄本島近海の地震

震央分布図（2000 年 7 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、
深さ 0km～150km、 $M \geq 3.0$ ）
2014 年 3 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



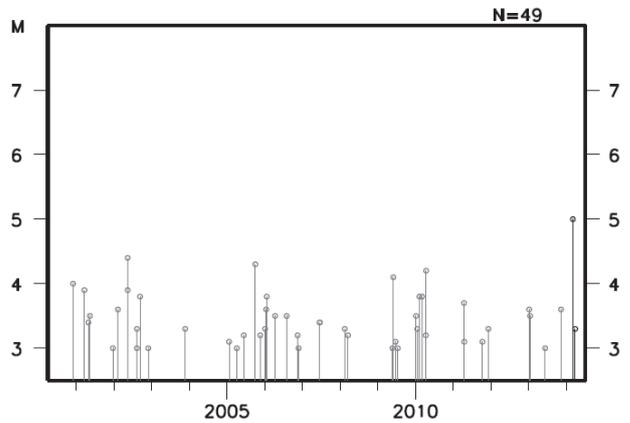
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



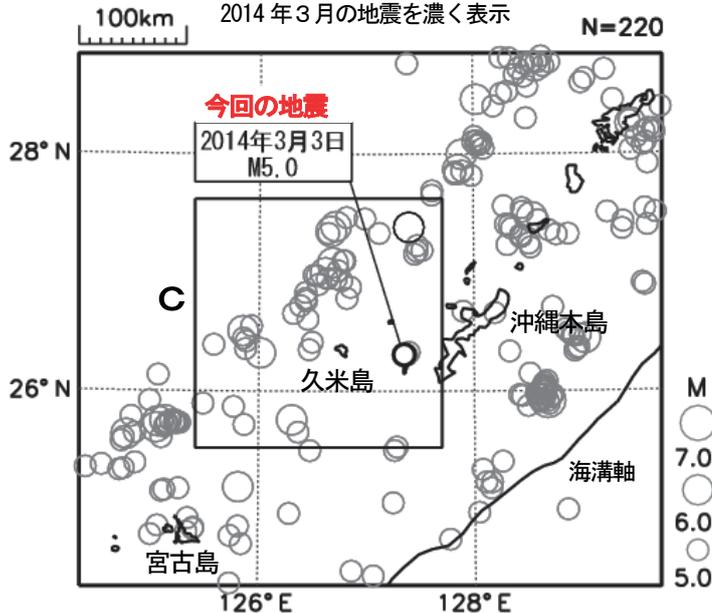
2014 年 3 月 3 日 11 時 27 分に沖縄本島近海の深さ 47km で M5.0 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2000 年 7 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図



震央分布図 (1980 年 1 月 1 日～2014 年 3 月 31 日、
深さ 0km～150km、 $M \geq 5.0$)
2014 年 3 月の地震を濃く表示



1980 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 以上の地震が時々発生している。

領域 c 内の M-T 図

